

Creators@Kamogawa は、日本とドイツのクリエイターが、Bar のようなくつろいだ雰囲気の中でアートを語り合うイベントシリーズです。今回のテーマは、『夜の市長って何だ?』。

現代の文化芸術は陽光の下に生まれるものばかりではありません。日が暮れた後や深夜に、外界と隔絶された人工照明の下でこそ花開くカルチャーがあります。20 世紀後半のナイトライフは、伝統的なハイカルチャーと一線を画するポップカルチャーの革命を準備しました。

とりわけクラブカルチャーは、いまや多くの国で社会生活の重要な構成要素です。日常のストレスを分散する娯楽の場であるにとどまらず、実験的な視聴覚表現を行ったり、LGBT など少数派が自己主張したりする、先鋭的で政治的な場にもなっています。ヨーロッパのいくつかの都市では、ナイトカルチャーを円滑に楽しむための「夜の市長」が選出されました。

今回の座談会では、ヴィラ鴨川に滞在するドイツ人芸術家と日本人ゲストが、自分自身の経験に基づいて、ナイトカルチャーについての意見を交わします。

座談会の後は、館内のドイツカフェ『カフェ・ミュラー』にて、ドイツビールやおつまみを片手に交流をお楽しみください。交流会では、滞在中のドイツ人芸術家の作品も、モニターでご覧いただけます。



## トーマス・ケーナー Thomas Köner (作曲家、メディアアーティスト)

1965 年生まれ。アーネム (オランダ) で電子音楽を学び、ポップスを拠点に、ビデオインスタレーション、ネット・アート等の幅広い領域で、音と画像の境界を行き来する活動を展開。作品は、世界各地の展覧会で紹介され、カールスルーエの ZKM 等のコレクションにも加えられている。2009 年のオーバーハウゼン国際短編映画祭での MuVi アワードほか、受賞多数。9 月～12 月の京都滞在中は、禅宗の高僧道元禅師の著作を取り上げ、無線波のサウンドアート作品を制作する予定。  
公式サイト [thomaskoner.com](http://thomaskoner.com)



## 沖野 修也 Shuya Okino (DJ / KYOTO JAZZ MASSIVE)

DJ、執筆家、選曲評論家。開店以来 24 年で 80 万人の動員を誇る The Room のプロデューサー。KYOTO JAZZ MASSIVE 名義でリリースした「ECLIPSE」が英国国営放送 BBC ラジオ ZUBB チャートで 3 週連続 No.1 を獲得。世界 35 ヶ国 140 都市に招聘され、CNN や BILLBOARD 等でも取り上げられた、本当の意味で世界標準をクリアできる数少ない日本人音楽家の一人。近年は「サウンド・ブランディング」の第一人者として、ホテル、銀行、空港等の音楽設計を手掛ける。著書に『DJ 選曲術』等。KYOTO JAZZ MASSIVE [www.kyotojazzmassive.com](http://www.kyotojazzmassive.com)



## ノラ・ゴムリンガー Nora Gomringer (作家)

1980 年生まれ。バンベルク市の国際アーティスト・イン・レジデンス「ヴィラ・コンコルディア」館長。詩作の他、ラジオや新聞の学芸欄にも執筆。音楽家と、自作の舞台ライブの演出・朗読も行う。2015 年のインゲボルク・パッサマン賞ほか、受賞多数。9 月～12 月の京都滞在中は、ミュージシャンのフィリップ・ショルツと共に、日本のジャズを取り上げ、テキストとサウンドのコンビネーションの可能性を追求する予定。自らのバンド「Model」の詩作のため、日本のファッションにも関心を寄せている。  
公式サイト [nora-gomringer.de](http://nora-gomringer.de)



## 梅澤 高明 Takaaki Umezawa (経営コンサルタント/A.T.カーニー日本法人会長)

東京大学法学部卒業、マサチューセッツ工科大学経営学修士。日米で 20 年にわたり、戦略・イノベーション・組織関連のコンサルティングを実施。クールジャパン関連委員会の委員を歴任、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会「テクノロジー諮問委員会」委員。「NeXTOKYO Project」で東京の将来ビジョン・特区構想を政府・産業界に提言。テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」コメンテーター。  
A.T. カーニー [www.atkearney.co.jp](http://www.atkearney.co.jp)



## 小崎 哲哉 Tetsuya Ozaki (司会、構成)

1955 年東京生まれ、ウェブマガジン『REAL TOKYO』『REAL KYOTO』発行人兼編集長。CD-ROM ブック『デジタル歌舞伎エンサイクロペディア』、写真集『百年の愚行』などを企画編集し、現代アート雑誌『ART IT』を創刊した。京都造形芸術大学大学院学術研究センター客員研究員、同大学院、愛知県立芸術大学講師。あいちトリエンナーレ 2013 のパフォーミングアーツ統括プロデューサーを担当した。2014 年冬、編著書『続・百年の愚行』を刊行。  
『REAL KYOTO』 [realkyoto.jp](http://realkyoto.jp)



## 齋藤 貴弘 Takahiro Saito (弁護士 / ニューポート法律事務所)

2006 年に弁護士登録の後、勤務弁護士を経て、2013 年に独立し、2016 年にニューポート法律事務所を開設。各種訴訟から日常的な契約関係、個人トラブルまで幅広い分野の法律業務を取り扱うとともに、近年は、ダンスやナイトエンターテインメントを広くに規制する風営法改正をリードするなど、各種規制緩和を含む各種ルールメイキング、さらには規制緩和に伴う新規事業支援にも注力している。  
ニューポート法律事務所 [newport-law.com](http://newport-law.com)

館内のドイツカフェ『カフェ・ミュラー』も、ドイツビールや軽食などをご用意して、皆様のお越しをお待ちしています。

同日 9 月 24 日の夜、クラブメトロで関連イベントを予定しています。詳細は後日、クラブメトロ、およびヴィラ鴨川のホームページでご確認ください。

クラブメトロ [www.metro.ne.jp](http://www.metro.ne.jp)

協力: METRO



### 交通のご案内

京阪電車 出町柳駅より 南へ徒歩 8 分  
京阪電車 神宮丸太町駅より 北へ徒歩 6 分

主催・お問い合わせ  
Goethe-Institut Villa Kamogawa  
京都市左京区吉田河原町 19-3  
(川端通り荒神橋上る)

TEL: 075-761-2188 (内線 31 番)  
info@villa-kamogawa.goethe.org  
[www.goethe.de/villa-kamogawa](http://www.goethe.de/villa-kamogawa)

